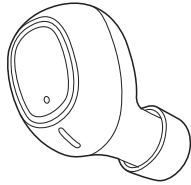


超小型Bluetooth片耳ヘッドセット (充電ケース付き) 取扱説明書



この度は、超小型Bluetooth片耳ヘッドセット(充電ケース付き)「**MM-BTMH52BK**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- | | | | |
|----------------|------|------------|----|
| ①ヘッドセット | 1台 | ④充電ケース | 1個 |
| ②イヤークラス(S-M-L) | 各 1個 | ⑤取扱説明書(本書) | 1部 |
| ※Mは本体装着済み | | ⑥保証書 | 1部 |
| ③充電用USBケーブル | 1本 | | |

※欠品や破損があった場合は、**品番(MM-BTMH52BK)**と**上記の番号(①~⑥)**と**名称(充電用USBケーブルなど)**をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、路切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用前に音量を最小にしてください。突然大きな音があると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くこと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことよって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。

- 電池(内蔵リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社は電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取出してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

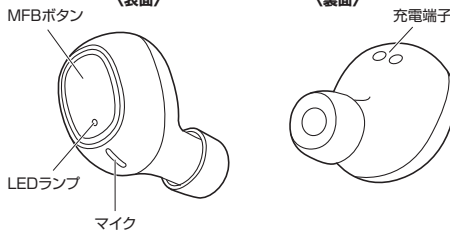
1.特長

- Bluetooth5.0対応です。
- 超小型、超軽量で耳に負担がかりにくいヘッドセットです。
- 専用の充電ケースで持ち運びながら充電が可能です。
- 2台の携帯電話で同時待ち受けができるマルチポイント対応です。
- 音楽再生にも対応しています。
- 遮音性の高いカナルタイプのヘッドセットです。
- IPX4対応なので、作業現場での急な雨にも汗をかいても安心して使えます。湿気の多い場所でも使いやすいヘッドセットです。

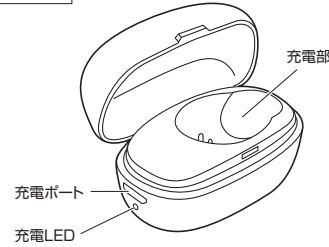
デバイス名	MM-BTMH52BK
パスキー	0000 (ゼロ4つ)

2.各部の名称

①ヘッドセット



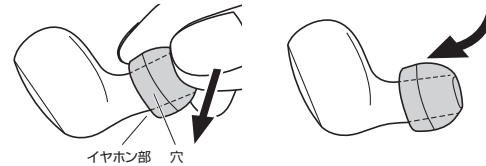
④充電ケース



※ボタン操作とLEDについて詳しくは**5.LED・各種操作について**をご確認ください。

イヤークラス取付け方法

イヤークラスはS-M-Lの3種類あります。耳に合うサイズをご使用ください。
※購入時にMサイズが装着されています。

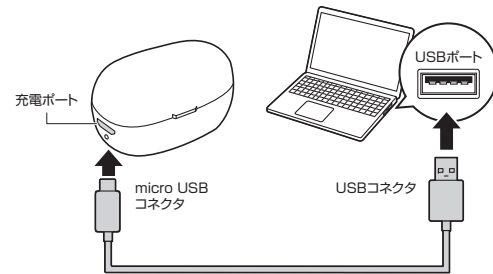


- 1 イヤークラスの穴をイヤホン部に斜め方向に入れます。
- 2 イヤークラスの下部を下方に引っ張りながらイヤホン部に押し込みます。

3.充電方法

- はじめにご使用になるときは、充電ケースのLEDが赤色に点灯するまで充電してください。
- 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

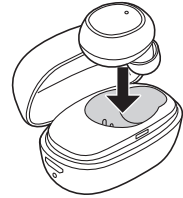
充電ケースの充電方法



- 1 充電用USBケーブル(micro USBコネクタ)を充電ケースの充電ポートに接続します。
- 2 充電用USBケーブル(USBコネクタ)をパソコンのUSBポートに接続します。充電中はLEDが赤色に点滅します。
- 3 LEDが赤色に点灯したら充電完了です。

ヘッドセットの充電方法

- 1 右図を参考に、向きに注意してヘッドセットを充電ケースに入れます。
- 2 ヘッドセットの充電中はヘッドセットのLEDが赤色に、ケースのLEDが青色に点灯します。
※充電ケースが充電されていない場合はヘッドセットの充電はできません。上記の「充電ケースの充電方法」を参考に充電してください。
- 3 充電中はケースの蓋を閉じてください。
- 4 充電ケースのLEDが消灯したら充電完了です。



- 充電時期
ヘッドセットのLEDが赤色に点滅したら、上記の方法で充電してください。

■充電について

本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。

- ! 充電ケースのバッテリーがなくなると、ヘッドセットの電源が自動的に入ります。ケースに収納するときはスマートフォンのBluetoothをOFFにしてください。

4.使用方法

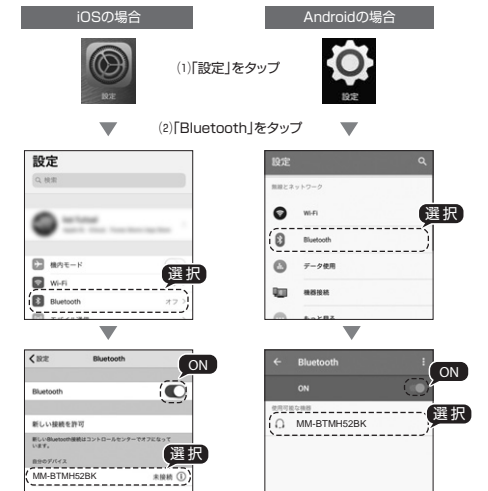
本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機種とペアリングを行う必要があります。

- 1 充電ケースからヘッドセットを取り出すかMFBボタンを約3秒間長押しして、ヘッドセットの電源を入れると、ヘッドセットのLEDが赤青交互に点滅して自動的にペアリングモードになります。

- ヘッドセットを取り出す
- MFBボタンを押す



- 2 スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「MM-BTMH52BK」を選択します。



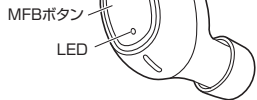
※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。

- ! 機種により、パスキーを入力する場合があります。パスキーを聞かれた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

- 3 ヘッドセットとスマートフォンとの接続が完了します。

5.LED・各種操作について

①ヘッドセット



基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示・ボイスアナウンス
電源ON	MFBボタンを約3秒間長押しまたは充電ケースから取出す	青5回点滅 Power ONのアナウンス
電源OFF	電源ON時にMFBボタンを約3秒間長押しまたは充電ケースに収納する	赤5回点滅 (充電ケースに収納すると赤点灯) Power OFFのアナウンス
ペアリングモード	電源をONにすると自動的にペアリングモードになります	青赤交互に点滅 Pairingのアナウンス
ペアリング成功 (接続中)	—	約8秒に青1回点滅 Pair Successのアナウンス
スタンバイモード(未接続)	—	青赤交互に点滅
スタンバイモード (接続)	—	約8秒に青1回点滅
リダイヤル	MFBボタンを3回押す	—
充電中	—	充電ケースの充電・赤点滅 ヘッドセット・赤点灯 ヘッドセット充電時の 充電ケース・青点灯
Siri・Google アシスタント起動※	MFBボタンを2回押す	—

※機種によっては動作しない場合があります。

通話時

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回押す	約8秒に青1回点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回押す	
着信拒否	着信中にMFBボタンを約2秒間長押し	

※着信時は約1秒ごとに青色点滅します。
※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

音楽再生時

動作・状態	操作方法	LED表示
音楽再生一時停止	再生中にMFBボタンを押す	—
曲送り	接続機器側で操作してください	
曲戻し		
音量調節		

マルチポイント使用時

動作・状態	操作方法	LED表示
Aと通話を切って Bの着信に出る	MFBボタンを2回押す	約8秒に青1回点滅
Aの通話を継続、 Bの着信拒否	MFBボタンを 約2秒間長押しする	

6.各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

7.マルチポイント機能について

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待受け(マルチポイント)が可能です。
※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。
※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

マルチポイントのペアリング方法

- 1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
- ①ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
- ②2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
- ④ヘッドセットの電源をOFFにし、2台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
- ③1台目・2台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源をONにします。
- ⑤1台目・2台目の携帯電話で「MM-BTMH52BK」を選択します。
- ⑦2台の携帯電話での待受け(マルチポイント)が完了します。
※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行ってください。
※マルチポイント時の操作方法は「5.LED・各種操作について」をご覧ください。

8.仕様

<Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.5.0
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	GFSK
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール)

<その他仕様>

サイズ・重量	ヘッドセット:約W26.7×D18×H24.4mm・約4.3g 充電ケース:約W46×D27.9×H33.2mm・約15.8g
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:ヘッドセット/最大1.5時間、充電ケース/最大2時間 連続使用时间:通話時/最大約5時間 音楽再生時/最大約4.5時間 スタンバイ時/最大約80時間
再生周波数帯域	20~20,000Hz
防水性能	IPX4
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※HFP/HSP(ハンズフリー・通話機能)に対応していること。 ※音楽やフンゼク再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。 ※Bluetooth Ver.4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。 ※Class1の機器との接続も可能です。

※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

9.よくある質問

Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。
A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。

Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。
A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?
A. 10mまでです。
間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使った後にペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とヘッドセットの接続が断切れたら、再接続する必要がありますか?
A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

Q. ヘッドセットから雑音が入ります。
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

10.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホでQRコードを読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトウェアダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビル8F
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジャマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078